

【かながわ観光活性化ファンド】

「富士屋旅館」の再生を核とした湯河原町の面的活性化に向けた連携協定締結について ～湯河原温泉郷の伝統と情緒を生かした活性化プラン～

湯河原町、湯河原温泉まちづくり協議会、一般社団法人ノオト、株式会社横浜銀行及び株式会社地域経済活性化支援機構（以下「機構」という。）の五者は、2017年3月29日付で、「湯河原の歴史的資源を活用した地域活性化に向けた連携協定」を締結しましたので、お知らせいたします。

2017年3月21日付のプレスリリースにて公表した通り、機構のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社は、神奈川県湯河原町の観光活性化を目指し、横浜キャピタル株式会社等と共同で設立した「かながわ観光活性化ファンド（以下「本ファンド」という。）」より、「富士屋旅館合同会社（以下「富士屋旅館」という。）」に対して、2017年3月15日付で投資実行しております。

湯河原温泉場エリアにおいては、湯河原温泉まちづくり協議会と一般社団法人ノオトが連携し、湯元通り地区の街並み環境整備や万葉公園及び湯河原観光会館の活用検討等のまちづくり活動を既に行っております。今後、富士屋旅館の再生を起爆剤として、湯河原温泉場を中心とした湯河原町の面的活性化の取組みを加速させるべく、「湯河原の歴史的資源を活用した地域活性化に向けた連携協定」を締結するに至りました。

湯河原は、万葉集にも登場する温泉地として古くから知られており、江戸時代には温泉番付で東日本3番手に位置付けられたこともあるほどの温泉郷でした。そして、湯河原温泉郷の中心地に位置する富士屋旅館は、古くから湯河原をけん引してきた老舗温泉旅館であり、その建物の一部は明治時代に建築された歴史的建造物です。

富士屋旅館の運営は、際コーポレーション株式会社が担当し、老舗である富士屋旅館の伝統と面影を大切に再生させ、2018年4月の営業開始を目指していきます。さらに、富士屋旅館の再生と共に、湯河原温泉場のメイン通りである湯元通りの活性化に向けて、街路・街灯等のパブリックスペースの整備と連携し、空き家・空き店舗を活用した新たな事業者の誘致等を行っていきます。

なお、本日3月29日付で、「かながわ観光活性化ファンドから富士屋旅館合同会社への投資実行」及び「湯河原町の歴史的資源を活用した地域活性化に向けた連携協定」に関する共同記者会見を、次の通り行いますのでお知らせいたします。

■「かながわ観光活性化ファンドから富士屋旅館合同会社への投資実行」及び「湯河原町の歴史的資源を活用した地域活性化に向けた連携協定」に関する共同記者会見

【日 時】 2017年3月29日(水) 15時30分～16時00分

【場 所】 湯河原町役場

【出席者】 湯河原町長、湯河原温泉まちづくり協議会会長、一般社団法人ノオト 代表理事代行、
際コーポレーション株式会社 代表取締役、株式会社横浜銀行 代表取締役、
株式会社地域経済活性化支援機構 代表取締役社長

■富士屋旅館の運営会社(際コーポレーション株式会社)

富士屋旅館の再生プランの企画および運営を担当する際コーポレーション株式会社は、「紅虎餃子房」をはじめとした飲食事業を広く展開しており、近年では、そのノウハウを活用して、京都祇園の「柚子屋旅館」など、宿泊事業の展開に力を入れています。



以 上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590